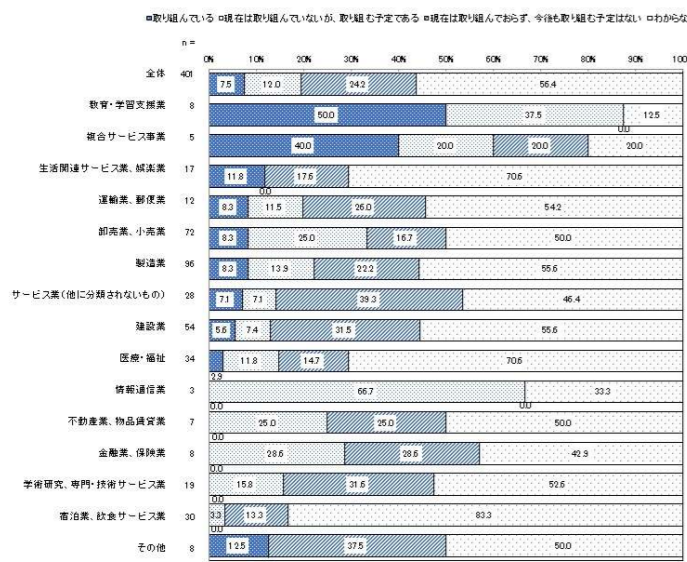


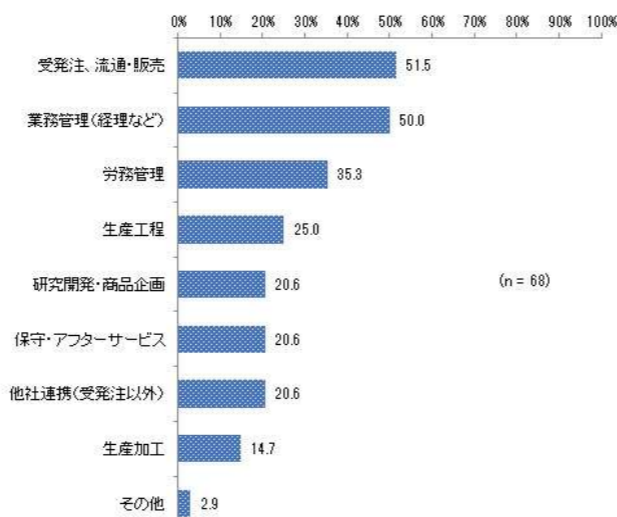
新型コロナウイルス感染症拡大における企業影響調査の結果概要（その2）

3-2 アンケート調査結果（DX・IT及び次世代通信技術について）

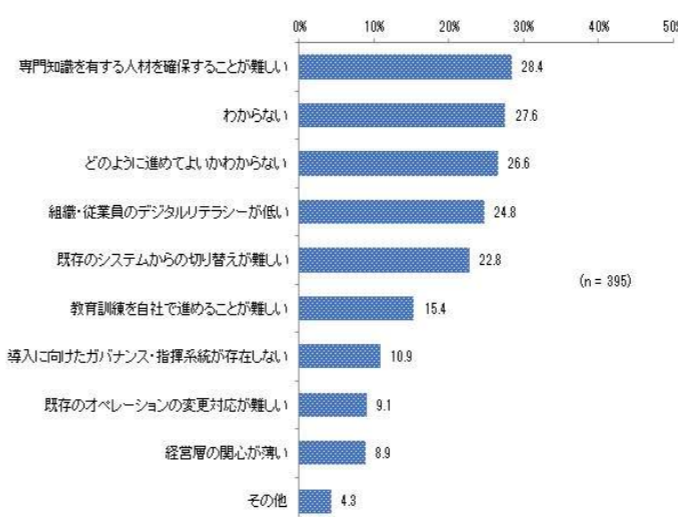
(1) DXの取組の有無



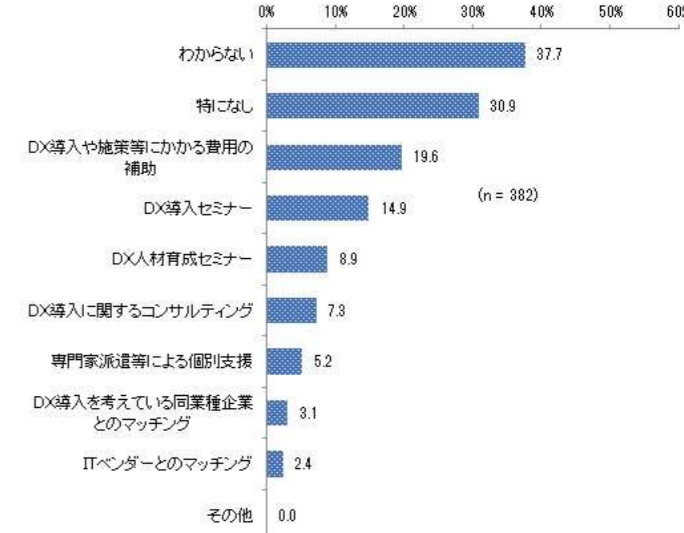
(2) 今後、自動化、デジタル化、システム化を採り入れたい業務プロセス



(3) 導入するための課題



(4) DX導入推進に関して、活用したい支援

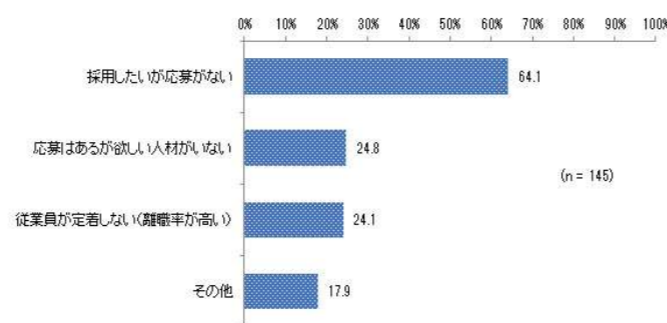


3-3 アンケート調査結果（人材確保について）

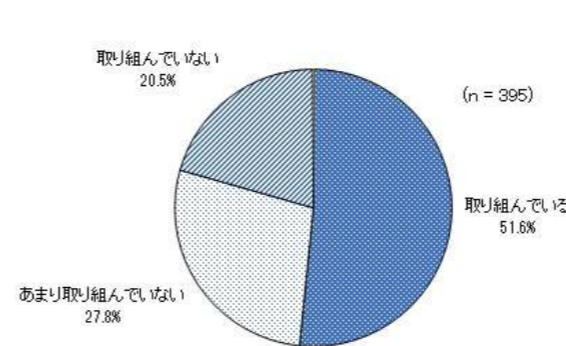
(1) 従業員の過不足状況



(2) 従業員不足の原因



(3) 働き方改革への取組状況

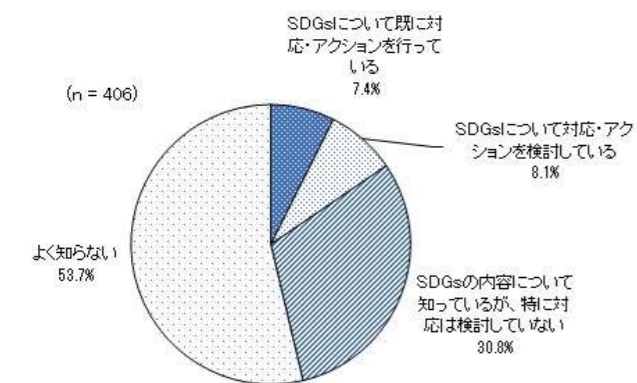


(4) 働き方改革に取り組みえない理由

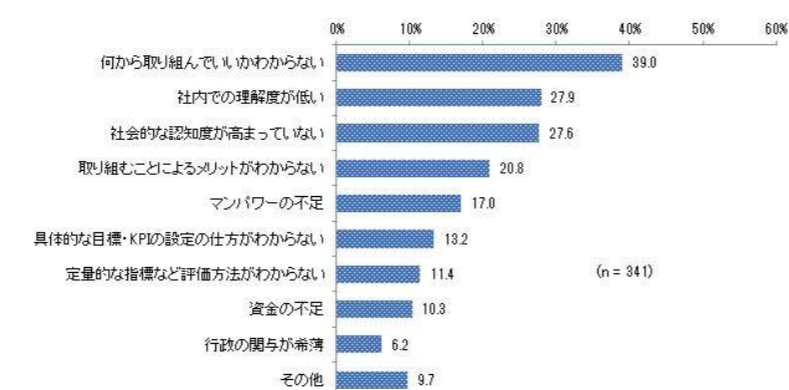


3-4 アンケート調査結果（SDGsについて）

(1) SDGsの認知・対応状況



(2) SDGsに取り組む際の課題



今後取り組むべき課題と方向性（有識者による調査結果に対する評価）

全ての支援策に関連があるが、DX以外の全ての支援策についても、企業のDXを進展させる、という観点があることが望ましい。このことは特に、新型コロナウイルスによって一時的に需要が落ち込んでいる産業へ支援を考える際に重要となるであろう。一時的な需要の減少に直面する企業に対して、存続のための資源を投入することが必要であることは当然と言えるが、DXを推進するための仕組みを介在させることで、需要回復時に備えることができるであろう。DXが進展しない一つの要因は、経営者、従業員のどちらも情報通信技術に関するリテラシーが相対的に乏しいことにあると考えている企業も多い。このことを考えると、需要が減少している時期にITスキルを身につけることは、DXを推進し、需要が復活した時の業績回復のための布石となると考えられる。